

「鋼構造物における非破壊検査技術の高度利用に関する調査研究小委員会」の委員公募

土木学会鋼構造委員会に以下の小委員会を新たに設置いたします。委員会の設立趣旨をご理解くださり、調査研究活動へ積極的にご参加頂ける委員を募集いたします。奮ってご応募くださいますようお願いいたします。

1. 委員会名称

「鋼構造物における非破壊検査技術の高度利用に関する調査研究小委員会」

2. 委員構成

- 委員長 長澤 大次郎（日本大学）
幹事長 八木 尚人（三菱重工パワー検査株式会社）
委員 公募による（オブザーバーを含む）

3. 委員会設立の趣旨

2022年～2024年の3年間にわたり「鋼構造物における先端的非破壊検査・評価技術に関する調査研究小委員会」の活動がなされ、非破壊検査に関する課題や展望について以下の事項が提示された。

- ・ 非破壊検査と維持管理のDXとの連携、検査データの規格化と共有化
- ・ 非破壊検査に関するNDE4.0等の国際的な動向および国内への適用
- ・ 地方や中小自治体の点検・検査の効率化、新技術の実務への適用

これらの課題については、引き続き調査、研究を進める必要がある。

一方で、非破壊検査に関する講習会や討論会には毎回多くの参加があるが、鋼構造委員会の出版物として非破壊検査に関して体系的にまとまった書物はない。このことから、鋼構造物の製造から維持管理までの検査技術を網羅し、実務に活用できる実践的な図書を編纂・出版することは有益であると考える。

以上を踏まえ、前小委員会の活動をさらに発展させ、図書の出版を見据えた調査研究を行うために本小委員会を設立する。

[図書のイメージ]

- ・ 対象技術：放射線（RT）、超音波（UT）、磁粉（MT）、浸透（PT）、目視（VT）、電磁気（ET）、応力・ひずみ測定（SSM）、AE・音響（AET）、赤外線（IRT）
- ・ 内容構成：鋼構造物の製造から維持管理までのユースケースを想定し、各工程の非破壊検査について、実務者の視点で有用な内容とする。ユースケースは、製鋼・鋼材、製造・溶接、点検・調査、分析・解析、とする。
- ・ 関連技術：NDE4.0、維持管理とDX、デジタルツイン等の関連技術や高度利用を含む。

4. 活動内容

本小委員会は、全体委員会および以下に示すWG（ワーキンググループ）活動を行います。全体委員会は年4回程度、場所は土木学会（東京四谷）を基本に地方開催を含むものとします。

WGは、全体委員会の間に開催、回数および場所とも適宜とします。

なお、小委員会の活動のための手当や旅費等は支給されません。

[WG]

- ・ WG1：NDE4.0，規格化，国際的な動向等の調査研究
- ・ WG2：非破壊検査全般の最新技術の調査研究
- ・ WG3：維持管理 DX，他分野との連携，実態把握等の調査研究

※ WG の活動内容は変わる場合があります。また WG 間の連携を図ります。

5. 活動期間

2026 年 9 月～2028 年 8 月（2 年間）

6. 公募の締切日

2026 年 8 月 7 日（金）

7. 応募方法

小委員会に委員として参加を希望する方は、(1)氏名，(2)年齢，(3)所属，(4)連絡先（住所，電話番号，E-mail アドレス），(5)小委員会活動に貢献できると思われる技術や知見等について，下記の応募先まで E-mail にてご連絡ください（委員長＋幹事長宛，件名は「鋼構造物における非破壊検査技術の高度利用に関する調査研究小委員会の委員公募」とご記入ください）。

なお、20 名程度の委員構成を予定しております。応募者多数の場合には参加いただけない場合もございますので、予めご承知おきください。

- 鋼構造物における非破壊検査技術の高度利用に興味がある方
 - 鋼構造物における非破壊検査に課題を感じ、その解決に意欲的な方
 - 鋼構造物における非破壊検査の関する図書の執筆に携わることに関心がある方
 - 非破壊検査技術と関連する他分野（多分野）との連携を図ることに興味がある方
 - 知見，経験，技術をお持ちで、この小委員会の活動主旨に賛同し、協力いただける方
 - 非破壊検査技術の活用からインフラ構築や維持管理のより良い未来を築きたいと感じている方
 - この小委員会の調査研究活動を通して、色々な立場の方との人脈を深め、協働したい方
 - 若手の方で、この小委員会の調査研究活動の経験から自身のステップアップに繋げたい方
- などのご参加をお待ちしております。

<応募先・問合せ先>

委員長 長澤 大次郎

日本大学 理工学部 土木工学科，

E-mail: nagasawa.daijiro20@nihon-u.ac.jp

幹事長 八木 尚人

三菱重工パワー検査株式会社 技術ソリューション統括部

E-mail: naoto.yagi.jp@mhi.com

以上